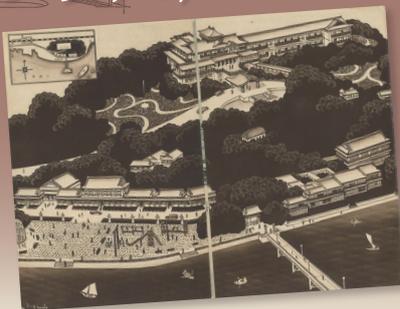


11月27日(土)～2月6日(日)

コーナー展示

蒲郡クラシックホテルのあゆみ

昭和9年に「蒲郡ホテル」として開業以来、観光都市蒲郡をけん引し続ける蒲郡のシンボル「蒲郡クラシックホテル」。国内屈指の歴史を誇る、蒲郡クラシックホテルの歴史をたどります。



合格祈願

蒸気機関車 D51-201 号機



蒲郡市博物館

蒲郡らしを守る会

合格のお守り配布します

機関車は急な坂道を登る時に砂を線路にまき、車輪がすべって空回りするのを防ぎます。試験合格のお守りとして、機関車の「すべらない砂」を無料で配布します。

※先着 500人・1人1点

とき 12月18日(土)～24日(金)



竹島水族館 Aquarium

☎ 68-2059

館長の
ひつじいん



小林 龍二

突然ですが「生物中で魚が人にとって最高説」というものを提唱させていただきます。何を言ってるの？我が家の愛犬ポチ君のほうが最高よ。というご婦人もいらっしゃるでしょうが、まず座ってコーヒーでも飲んで読み進めていただきたい。何故に魚が最高かというと、魚は呼ぶときに頭に「お」が付く語尾に「さん」が付く数少ない生き物であるのである。あるのである、といわれても困るわ、と戸惑うご婦人は一旦コーヒーを置いて考えてみてください。「お魚さん」のほかに「おさん」も付く生き物があるだろうか。お犬さんだってお猫さんだっただけで「お」も「さん」も付ければ成り立つじゃないかと言われるとそうなのですが、日常的に違和感なく使用されている生き物は「お馬さん」くらいではないだろうか。ど

うだ、まいったか、と私は言いたい。お相撲さん、おっさん、などは生物的には「人」に分類されるためこの場合ご遠慮願いたい。御嶽山、お疲れさん、太田胃散もダメですよ。

お魚さんは、敬う言葉でサンドイッチされ呼ばれる数少ない素晴らしい生き物ではないか、それほど人にとって身近で大切な存在なのではなからうか。あの大きなゾウでさえゾウさんなのだ。おゾウさんとは言われないじゃないか。夜、お魚さんの世話に疲れた体をお風呂で癒しながらそんなことを考えた次第であります。え？お馬さんはどうなった？はて何のことでしたっけ…。



お魚さんもお客さんに見てもらって一人前です。